

令和7年度に本審議会にて提案した予算が伴う案件の令和8年度予算議決結果（報告）

標記のことにつきまして、以下のとおり令和8年度予算として全て可決されたことを報告いたします。

No	案件名	概要	予算額	担当室課
1	私立幼稚園・認定こども園での放課後児童健全育成事業の実施について（第2回）	留守家庭児童育成室の入室希望児童数の急激な増加に対応するため、既存の事業や施設の活用として、私立幼稚園等での留守家庭児童育成室の実施に関して補助事業を実施。	9,544 千円	放課後子ども育成室
2	子供の習い事費用助成事業における助成対象拡大について（第4回）	対象者の子供の学年を小学5年生から中学3年生までを、小学4年生から中学3年生までに拡大。	(全体分) 134,408 千円 (内 拡充分) 11,119 千円	子育て政策室
3	こども誰でも通園制度の利用定員の設定について（第4回）	保育所等に入所していない0歳6か月から満3歳未満の児童が、保護者の就労要件等を問わず保育所等を一定時間利用できる制度の利用定員を設定。	22,452 千円	子育て政策室 保育幼稚園室
4	令和8年度から実施予定の5歳児健康診査について（第4回）	令和7年度から実施している「5歳発達Webアンケート（ここあぼ）」に医師による診察を追加し、5歳児検診として実施。	14,743 千円	すこやか親子室 こども発達支援センター
5	児童育成支援拠点事業の実施について（第4回）	養育環境等に課題を抱える、家庭や学校に居場所のない児童等に対して、児童の居場所となる場を開設し、児童とその家庭へのサポートを実施。	4,012 千円	家庭児童相談室
6	令和8年度からの発達支援保育制度の再構築及び巡回相談の拡充内容について（第4回）	近年の教育・保育施設において、発達に課題のある児童が増加していることから、従前の発達支援保育制度を再構築して、巡回相談や発達配慮申請制度を拡充して実施。	488,481 千円	こども発達支援センター 保育幼稚園室